

男女共同参画（女性の活躍推進）に関するアンケート

実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
ダイバーシティ社会推進課	2015年01月09日から 2015年01月27日まで	1177	756	64%

こんにちは、男女共同参画・NPO課です。

すべての女性が輝くことで社会が活性化されることから、女性の活躍が大きくクローズアップされています。

女性の活躍を推進する取り組みは、男性にも女性にも意識改革を促し、男女の役割分担や働き方の見直しを通して、男性の育児参画、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現等にもつながります。

一人ひとりが性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮し、自分らしく生きられる男女共同参画社会の実現に向けて、女性の活躍推進の取り組みを効果的に進めるため、皆さんのご意見をお聞かせください。

【三重県「男女共同参画社会の実現に向けて」のホームページ】

<http://www.pref.mie.lg.jp/IRIS/HP/>

■ Q1 男女平等について（社会全体）

あなたは、社会全体で、男女の地位が平等になっていると思いますか。次の中から1つ選んでください。

合計	756	
男性の方が非常に優遇されている	85	11.2%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	378	50.0%
平等である	132	17.5%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	60	7.9%
女性の方が非常に優遇されている	12	1.6%
わからない	89	11.8%

■ Q3 「男は仕事、女は家庭」という考え方について

あなたは、「男は仕事、女は家庭」という考え方について、どう思いますか。次の中から1つ選んでください。

合計	756	
同感する（＝「男は仕事、女は家庭」という考え方に賛成）	30	4.0%
どちらかといえば同感する	264	34.9%
どちらかといえば同感しない	222	29.4%
同感しない（＝「男は仕事、女は家庭」という考え方に反対）	190	25.1%
わからない	50	6.6%

■ Q4 進路や職業選択における性別の意識について

あなたは、進路や職業を選択する際に、性別を意識しましたか。次の中から1つ選んでください。

合計	756	
性別をかなり意識して選択した	51	6.7%
どちらかといえば性別を意識して選択した	168	22.2%
どちらかといえば性別を意識せずに選択した	186	24.6%
性別をほとんど（全く）意識せずに選択した	329	43.5%
わからない	22	2.9%

■ Q5 男女共同参画の推進について

今後、男女共同参画を推進していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。次の中から2つまで選んでください。

合計	756	
女性の意識改革	199	26.3%
男性の意識改革	339	44.8%
女性の家事・育児の負担軽減	206	27.2%
男性の家事・育児への参画	215	28.4%
長時間労働の是正	217	28.7%
女性が自らの能力を高める機会の提供	101	13.4%
女性の参画を進める必要はない	17	2.2%
その他	28	3.7%
わからない	26	3.4%

■ Q6 女性の働き方について（考え方）

あなたは、女性が働くことについて、どのようにお考えですか。次の中から1つ選んでください。

合計	756	
結婚するまでは働くが、その後は働かない方がよい	9	1.2%
結婚して子どもができるまでは働くが、その後は働かない方がよい	29	3.8%
結婚や子育てなどで一時的にやめるが、子育ての時期が過ぎたら再び働く方がよい	404	53.4%
結婚して子どもが生まれた後も、働き続ける方がよい	194	25.7%
一生働かない方がよい	0	0.0%
わからない	38	5.0%
その他	82	10.8%

■ Q7 女性の働き方について（理由）

Q6で「結婚や子育てなどで一時的にやめるが、子育ての時期が過ぎたら再び働く方がよい」を選択された方におたずねします。なぜ、そのように考えますか。次の中から1つ選んでください。

合計	404	
配偶者の協力や理解が得られそうにない（協力できない）から	16	4.0%
職場における育休制度等の支援制度が整っていないから	43	10.6%
収入面で不安がなく、子どもが幼いうちは無理をして働く必要がないから（なかつたから）	45	11.1%
保育環境（保育園、託児所など）が整っていないから	36	8.9%
子どもが幼いうちは育児に専念した方が良いから	247	61.1%
結婚や出産を機に退職する慣行があるから	4	1.0%
その他	13	3.2%

■ Q8 女性の活躍促進について（状況）

あなた自身、あるいは、あなたの身近で働いている女性は総じて、働く場で活躍していると思いますか。次の中から1つ選んでください。

合計	756	
活躍している	143	18.9%
どちらかといえば活躍している	349	46.2%
どちらかといえば活躍していない	150	19.8%
活躍していない	36	4.8%
わからない	78	10.3%

■ Q9 女性の活躍促進について（原因）

Q8で「どちらかといえば活躍していない」、「活躍していない」を選択された方におたずねします。活躍していないのはなぜだと思いますか。次の中から1つ選んでください。

合計	186	
本人の意識・能力が低いから	26	14.0%
女性が働きにくい仕事・職場環境だから	70	37.6%
家庭での家事・育児・介護が大変だから	50	26.9%
本人が仕事での活躍を望んでいないから	31	16.7%
その他	9	4.8%

■ Q10 女性の活躍促進について（方策）

働く場で女性の活躍が進むためには、家族や社会等からどのような支援が必要と考えますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

合計	756	
男性の積極的な家事・育児・介護への参画	459	60.7%
夫以外の家族・地域による家事・育児・介護への支援	269	35.6%
保育の施設・サービスの充実	533	70.5%
高齢者や病人向けの施設や介護サービスの充実	343	45.4%
利用しやすい（育児・介護以外の）家事サービスがあること	287	38.0%
能力向上に向けた研修や就職相談等の再就職しやすい環境が整っていること	277	36.6%
起業を希望する際に資金調達やノウハウの取得が容易なこと	54	7.1%
その他	60	7.9%